

令和 8 年 4 月 3 日

◎明神議長 本日の委員会は、本年度の最初の委員会でございますので、私から招集をさせていただきます。

さて、濱田知事にとりましては、2 期目の任期の折り返しを過ぎました。知事は、令和 8 年度は人口減少の時代を生き残り、再び活力を取り戻す正念場の年としています。そして、本県の最重要課題である人口減少対策に、これまでにない手法で、これまでにない成果を上げる取組に挑戦するとともに、目指すべき 3 つの高知県像の実現に向けて様々な施策を推進するとしております。

こうした中、効果的な予算執行にあたっては、執行部に対するきめ細かなチェックや、積極的な政策提言など、それぞれの委員会が果たす役割は、ますます重要となっております。

委員の皆様におかれましては、県民の負託に応えるためにも活発な議論を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(担当書記挨拶)

◎書記 本日は初めての委員会でございますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第 7 条第 2 項の規定によりまして、年長であります金岡委員にその職務をお願いいたします。

◎金岡年長委員 それでは年長である私が暫時の間、議事を進めさせていただきます。よろしく申し上げます。

ただいまから委員会を開会いたします。

(10 時 3 分開会)

◎金岡年長委員 直ちに委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎金岡年長委員 指名推選にせよという発言がありますので、委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思いますが、これに御異議はありませんか。

(異議なし)

◎金岡年長委員 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

どなたか推薦がございましたら、お願いします。

(「金岡佳時委員を委員長に推薦したい」と言う者あり)

◎金岡年長委員 私に委員長をとということですが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎金岡年長委員 御異議ないようでございますので、私が委員長をさせていただくことに決定いたしました。

◎金岡委員長 それでは、委員長就任の御挨拶を申し上げます。

ただいま委員長に推薦いただきまして誠にありがとうございます。総務委員会は一番大切な委員会だと思っております。予算等を持っておりますので、それについては厳しくチェックをさせていただきながら、微力でありますけれども、県勢発展のために尽力をしていきたいと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いを申し上げます。

お諮りいたします。

本日の委員会の今後の日程につきましては、日程案によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎金岡委員長 御異議なしと認めます。

それでは、これより副委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎金岡委員長 指名推選にせよという発言がありましたので、副委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎金岡委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りいたします。

委員長である私が指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎金岡委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

副委員長に畠中拓馬委員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました畠中拓馬委員を副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎金岡委員長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました畠中拓馬委員が副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました畠中拓馬委員に本席から告知します。

ここで、副委員長の就任の御挨拶があります。

◎畠中副委員長 委員長から指名をいただきましたので、経験豊富な委員の皆様としっかりと県勢発展のために、委員長を支えて1年間頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いします。

◎金岡委員長 以上で、副委員長の互選を終わりました。

続いて、委員席を決定いたしたいと存じますが、いかがいたしましょうか。

(「委員長一任」と言う者あり)

◎金岡委員長 それでは、私のほうで決定することにいたします。

(書記が委員長から委員席の封筒を受け取り名札を置く)

◎金岡委員長 これで、委員席は決定いたしました。各委員は、名札の席にお移りください。

この際、お諮りいたします。

「今後の委員会活動日程の件」を日程に追加し、議題といたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎金岡委員長 御異議なしと認めます。

それでは、今後の委員会活動日程の件を議題といたします。

本年度も6月議会が始まる前までに、本庁各課の業務概要と出先機関等の調査を行いたいと思います。詳細につきましては、書記に説明をさせます。

◎書記 今後の委員会活動日程案の資料によりまして、6月議会が始まるまでの委員会活動の案についてご説明いたします。

まず、本庁各課の業務概要調査の委員会を、4月14日火曜日から16日木曜日までの3日間で行う予定です。

次に、県内出先機関等の業務概要調査ですが、令和8年度総務委員会出先機関等調査日程(案)をご覧ください。2月議会の委員会において、各委員の御意見を伺い取りまとめられた日程案が申し送られているものです。4月27日から6月2日まで、延べ12日間の日程を予定しております。

総合企画部関係の調査先としまして、集落活動センターにつきましては、本年度は安田町、檮原町の2か所に訪問することとしております。

また、国際線ターミナルビルの建築工事の進捗状況を確認するため、5月11日に高知空港の視察を行うこととしております。

教育委員会関係の調査先としまして、県立学校につきましては、各学校での調査活動の充実を図るため、1つの学校の調査時間を長く取りまして、学校長への質疑のほか、授業等の見学を行うこととしております。日程的な制約もございますので調査対象をしばらく、中高一貫校については、当面の間、調査対象に含めることとし、それ以外の県立学校は2年間に分けて調査をすることとしております。

また、市町村立学校につきましては、今年度は4つの小中学校の視察を行うこととしております。

さらに、幼児教育の現場の状況を確認するため、5月19日に社会福祉法人大埴福祉協会大篠保育園、5月26日に学校法人上田学園認定こども園へいわ幼稚園の視察を行う内容となっております。

以上で、委員会活動日程案の説明を終わらせていただきます。

◎金岡委員長 今後の委員会活動日程案について、御協議願います。

御意見をどうぞ。

◎坂本委員 こういう内容で申し送られているということなんですけど、前回議論した際、うちの会派の岡田委員から毎年にはならんですけども吾北分校も視察するべきではないかという発言がされていたと思います。確かに、追手前高校に来てもらって業務概要の報告はそこでできるんですけど、さっき言われたように、やっぱり学校の調査時間を少し長くにとって、さらには授業をどのようにやっているか視察するのであれば、分校にもきちんと足を運んで授業内容も視察するべきだと思うんですね。西土佐分校もこれまでも、何度か現地に視察に行っているわけですけど、吾北分校だけは、足が運ばれていないということなので、今年、今から調整できるかどうかは御検討いただきたいと思うんですけど。もし、今年できなかったとしても、来年は入れますよとか、何年に一度は分校も足を運びますとかいうことをきちんとルール化しておいたほうがいいのではないかなと。特に中山間地域の学校の位置づけは、大変大きいわけで、教育委員会にしても、特色化の問題も含めてそこに力を入れようとしてますので、ぜひ、現場に足を運ぶということを、今期で日程が調整できれば、入れていただきたいと思います。

◎書記 近くを通るルートになっていませんで、来年度、嶺北高校に行くときのルートで吾北分校を回れるような形でと聞いているんですけども。今年度は、日程的にかなりきついという話は前年度から伺ってます。

◎坂本委員 来年度は行程に組むということを、現時点で確認しておいていただけるということでしょうか。

◎西森（雅）委員 来年度入れようや。

◎塚地委員 来年度の申し送りのときに、それを申し送るという形で。

◎金岡委員長 ただいま、委員の皆様方からいただきましたご意見につきましては、来年度ということで調整をしたいと思いますので、正副委員長に一任をお願いします。

（異議なし）

◎金岡委員長 御異議なしと認め、さよう決定いたします。

以上をもって、本日の日程は全て終了いたしました。

これで、本日の委員会を閉会いたします。

（10時17分閉会）